

2021-22

2780地区青少年奉仕委員会



委員長 岡田英城（横須賀RC）

2010年規定審議会において、ロータリーの第五奉仕部門となりました青少年奉仕。ロータリークラブ定款第6条に、「指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。」と定義されています。

この奉仕の理念を実践するために、青少年奉仕委員会は、ローターアクト、インターアクト、青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）、などを通じて、青少年や若い世代の社会人との「つながり」を更に強化し、リーダーシップ能力を伸ばす支援を推進します。

次世代のリーダーを育てることの大切さを、私たちのプログラムは、教育の機会を広げ、若い世代のリーダーがリーダーシップのスキルを身につけ、奉仕の価値観を学べるよう応援します。

また、すべての活動は青少年保護の観点で実施しなければなりません。



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ローターアクト委員長 大野宏一（逗子RC）



若いグローバルリーダーのネットワーク

ローターアクトクラブは、18歳以上の人びとが集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行います。

ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。大都市から僻村まで、ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしています。

ローターアクトの活動

ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができます。スポンサーとなるロータリークラブが奉仕のパートナーとしてローターアクトを指導・支援します。

世界クラブ数 10,698

世界会員数 203,298 人



ローターアクトクラブ

インターアクト委員長 大河原幸夫（相模原西RC）

Interact

ロータリー提唱クラブ



世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につけるインターアクトクラブでは、12～18歳の中学・高校生が、地元でのボランティア活動や海外のインターアクト会員（通称「インターアクター」）との交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養っています。ロータリークラブの支援を受けて設立されるインターアクトクラブでは、友だちと一緒に楽しみながらロータリーの「超我の奉仕」を学び、行動力を身につけます。

インターアクトでできること

インターアクトクラブはたくさんの可能性にあふれています：

学校や地元地域でボランティア活動をする
異文化について学び、国際親善に貢献する
学校や地元地域でリーダーシップを発揮する
楽しみながら、世界中に友だちをつくる

インターアクトの活動内容

インターアクターは、地元ロータリークラブからの指導と支援を受けてプロジェクトを実施し、リーダーシップを養います。

世界クラブ数 14,911
世界会員数 342,953人



インターアクトクラブ

青少年交換委員長 玉木茂（秦野RC）



異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで、世界の平和を少しずつ実現できると私たちは信じています

世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15～19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。

ロータリー青少年交換でできること

青少年交換でいろいろな可能性が広がります。

- 自分で考え、率先して行動する力を育てる
- 外国語や異文化を学ぶ
- 海外の若者と交流し、友だちをつくる
- グローバルな市民になる



RYLA委員長 清水寿人（相模原紫胡RC）



リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい……。

そんな考えを実現するための第一歩となるのが、

「ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）」です。

ロータリークラブまたは地区が実施するこのプログラムで、若い人たちが新しい友人をつくり、楽しみながらリーダーシップのスキルを磨いています。

RYLAでできること

地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く

学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する

地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、

仲間との交流を通じた学び

自分の可能性を発見し、行動へとつなげる

楽しみながら、生涯続く友情を培う

RYLAの内容

RYLAのイベントは、14～30歳までを対象として、地元ロータリークラブや地区によって開催されます。地元のニーズに応じて、1日のセミナーから数日間の合宿まで、さまざまな形式が取られます。（さまざまなトピックのプレゼンテーション、アクティビティ、ワークショップなどを含む、3～10日にわたるイベント等です。）

参加対象はそれぞれのイベントによって異なります。リーダーシップの力を引き出すことを目的とした中学生対象のイベントから、創造性のある問題解決力を養う大学生対象のイベント、ビジネス倫理について学ぶ若い社会人対象のイベントなどがあります。



ロータリー青少年指導者養成プログラム
(RYLA)